

神戸親和女子大学「児童教育学研究」投稿規程

- 1 本研究誌は、神戸親和女子大学児童教育学会の設立趣旨にしたがって、児童教育関連諸科学の研究促進に寄与する研究成果を掲載する。
- 2 本研究誌の発行は年1回とする。
- 3 本研究誌への投稿は、未発表のものを原則とし、掲載は一人1原稿とする。
- 4 本研究誌へ投稿できる者は以下の者とする。
 - (1) 筆頭執筆者が神戸親和女子大学児童教育学会の会員であること。
 - (2) 学会の設立趣旨に即して、編集委員会が認めた者
- 5 原稿の採否、掲載の順序、体裁などは、編集委員会がこれを決定する。

神戸親和女子大学「児童教育学研究」執筆要領

- 1 和文原稿はA4判用紙を使用し、行内文字数40字、各頁行数35行で15枚以内とする。原稿枚数が15枚を極端にこえる場合は、編集委員会の裁量にゆだねるものとする。
- 2 欧文原稿は、A4判用紙を使用し、行内文字数70字、各頁行数25行で30枚程度とする。
- 3 和文原稿には欧文の、欧文原稿には和文の題名を付加する。原稿の性質によっては、欧文・和文のレジュメを添付する。欧文以外の外国語（例 アラビア語）の文字を使用する場合もこの原則に従う。
- 4 図表などについては以下の各項にしたがう。
 - (1) 図表、写真、表、模様、デッサン等は、図1、表1など（欧文は、Fig.1, Table.1, Photo.1など）のように記入し、本文原稿の欄外、もしくは本文中に挿入箇所を明記する。
 - (2) 図、模様、デッサンなどは明瞭に書き、可能な限り図に寸法・縮尺などを記入する。図版等の極端に多いものは、予算をこえる分について自己負担とする場合もある。
 - (3) 図表、写真、表などは本文に比べてなるべく少なくする。
- 5 数式、化学式などは、その上と下を1行ずつ空けて書く。
- 6 文中において、ゴシック、イタリック、ローマンの別を必要とするものには、(ゴ)(イタ)(ローマン)など、はっきりその旨を明示する。
- 7 校正は原則として、投稿者の責任において行うものとする。ただし投稿者がやむを得ない事情で校正不能の場合は、投稿者は校正の方法・内容などを編集委員会に一任するものとする。